

川崎・横須賀・茅ヶ崎同時国史跡指定10周年記念事業

史跡のかこ・いま・これから

—つながり・つなぎ・つたえる—

川崎市 横須賀市 茅ヶ崎市

〔趣旨〕

十年前の平成二十七年三月に神奈川県内で国から史跡指定を受けた貴重な遺跡が三つあります。

文化財としての価値をあきらかにし、まもり、伝え続けてきたことで史跡指定に至ることができました。

これらの史跡をこれからもまもり、活かし、未来につたえていくために、指定十年の節目に記念となる講演会を開催し、今後の史跡の保存と活用に向けて、さらに地域、行政、研究者などが一丸となって取り組む機会を創出します。

橋樹官衙遺跡群 東京湾要塞跡 下寺尾官衙遺跡群

〔タイムテーブル〕

第一部 十時～十二時二〇分

記念講演（タイトルは変更になる可能性があります）

「史跡指定から10年を迎えて」

近江 俊秀 氏

文化庁文化財第二課埋蔵文化財部門

主任文化財調査官

「史跡の活用」

松田 陽 氏

東京大学大学院人文社会系研究科准

教授

第二部 十三時～十五時二〇分

事例報告

史跡の概要・指定までの歩み・指定後の

活動・現在の課題について三市より報告

第三部 十五時三〇分～十六時五〇分

パネルディスカッション

史跡指定後の課題把握と今後に向けて

コーディネーター…松田氏

パネラー…近江氏、各市事例報告者

日時:2025年3月9日(日) 10時～16時50分(開場9時30分)

会場:茅ヶ崎市役所分庁舎6階

予約不要 当日先着200名

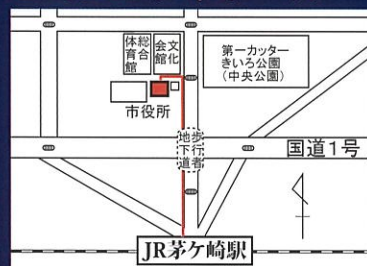
参加費無料(資料代別途必要)

主催:川崎市教育委員会・横須賀市教育委員会・

茅ヶ崎市教育委員会・神奈川県考古学会

後援:神奈川県教育委員会

コミュニティホール



川崎市へのお問い合わせ先

川崎市教育委員会生涯学習部文化財課

TEL 044-200-3306

横須賀市へのお問い合わせ先

横須賀市教育委員会教育総務部生涯学習課

TEL 046-822-8484

茅ヶ崎市へのお問い合わせ先

茅ヶ崎市教育委員会教育推進部社会教育課

TEL 0467-81-7226

神奈川県考古学会へのお問い合わせ先

soumu@koukokanagawa.com

川崎市 橘樹官衙遺跡群



橘樹歴史公園全景

約千三百年前(奈良時代～平安時代頃)の古代武蔵国橘樹郡の役所跡である「橘樹郡家」と、その西側に隣接して造営された古代寺院跡「影向寺遺跡」が発見されています。

当時の税を保管していた正倉と思われる高床式倉庫が多数並び、さらにつくり直されている様子が発見されています。

これらの遺跡は川崎市高津区千年と宮前区野川本町の周辺に広がる標高約四十mの丘陵で発見されており、昨年正倉の復元や立体表示をした橘樹歴史公園がオープンしました。

茅ヶ崎市 下寺尾官衙遺跡群



下寺尾廃寺(七堂伽藍跡)
第17次発掘調査の様子

約千三百年前(奈良時代～平安時代頃)の役所や寺の遺跡で、正倉と思われる高床式倉庫が四棟以上並んでいること、政庁である正殿・正殿を囲む脇殿、後殿が存在すること、これらの政庁と正倉の間に館・厨と想定される建物群が存在していることがわかっていきます。これらの施設が存在する範囲を古代相模国の高座郡家としてとらえており、その周辺には下寺尾廃寺(七堂伽藍跡)、祭祀場、船着き場といった同時期の関連遺跡がまとまって見つかっています。

横須賀市 東京湾要塞跡



千代ヶ崎砲台跡整備後空撮

東京湾要塞は、明治から昭和前期陸軍が首都東京を防衛するために建設した砲台群で構成されています。

そのうち、猿島砲台跡(明治十七年竣工)と千代ヶ崎砲台跡(明治二十八年竣工)の二つの砲台跡は築城当初の姿を良好にとどめ「史跡東京湾要塞跡」として指定されています。

建設年代が約十年異なる二つの砲台跡を比較すると建築資材の変化や西洋技術の受容と習熟、その背景にある近代国家として日本が変貌していく過程を伺うことができます。